

2013 受託研究

1. 文部科学省 COI STREAM サテライト, 三邊義雄
脳の個性を生かし, 子どもの健やかなこころを育てる街の実現: 特異から得意へのパラダイムシフト(新規)
2. 文部科学省 脳科学研究戦略推進プログラム, 東田陽博
神経内分泌仮説に基づく知能障害を有する自閉症スペクトラム障害の診断と治療の展開研究(継続)
3. 科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業チーム型研究(CREST) 研究領域「精神・神経疾患の分子病態理解に基づく診断・治療へ向けた新技術の創出」, 東田陽博
社会行動関連分子機構の解明に基づく自閉症の根本的治療法創出(継続)

2013 文部科学省科学研究費

代表

1. 基盤研究B, 棟居俊夫
オキシトシン療法による自閉症スペクトラム障害者の自己観の変化に関する脳科学的研究(新規)
2. 若手研究B, 三浦優生
自閉症スペクトラム児の社会性発達に影響を及ぼす文化的要因の検証(新規)
3. 若手研究B, 平石博敏
脳磁計を用いた自閉症スペクトラム障害におけるモラル判断時の脳活動の解明(新規)
4. 若手研究B, 上野沙奈絵
発達障害児における社会的コミュニケーションと脳機能の関係性の解明(新規)
5. 挑戦的萌芽研究, 棟居俊夫
自閉症スペクトラム障害と双極性障害の類似症状に着目した脳科学的研究(継続)
6. 基盤研究C, 横山茂
神経損傷誘導性蛋白Gpnmbがイオンチャンネル活動調節・痛み情報伝達に果たす役割(継続)
7. 挑戦的萌芽研究, 荒木友希子
聴覚障害児が日本語を学習するためのiPadアプリケーション教材の開発(継続)

8. 基盤研究C, 小泉恵太
攻撃行動を指標とした自閉症、発達障害原因遺伝子の機能解析(継続)
9. 若手研究B, 吉村優子
幼児期の脳機能発達と自閉症スペクトラム早期発見の生理学的指標(継続)
10. 特別研究員奨励費, 辻知陽
社会認識関連神経ペプチド-オキシトシンの脳内分泌機構の解析(新規)
11. 基盤研究C, 小泉晶一
ヒトヘムオキシゲナーゼ(HO)-1欠損症の第2例目発見:HO-1の機能的本質(継続)
12. 挑戦的萌芽研究, 大井学
自閉症の異文化比較:母親質問への子どもの応答とナラティブ発達の関連から(継続)
13. 基盤研究B, 大井学
子どものコミュニケーション・チェックリスト日本版の標準化と日英語用障害などの比較(継続)
14. 基盤研究C, 堀修
ATF6による黒質神経細胞の救済と蛋白質凝集抑制(継続)
15. 基盤研究B, 三邊義雄
高機能自閉症成人例におけるオキシトシンの効果と生物学的背景の検討(継続)
16. 挑戦的萌芽研究, 三邊義雄
神経細胞死におけるHsp70とその関連蛋白の意義(継続)
17. 若手研究B, 橋本隆紀
統合失調症の病態におけるKv9.3カリウムチャンネルサブユニットの重要性について(新規)
18. 新学術領域研究(研究領域提案型), 橋本隆紀
統合失調症におけるKv9.3カリウムチャンネルサブユニット発現変化の脳内分布(新規)
19. 挑戦的萌芽研究, 橋本隆紀
統合失調症における大脳基底核出力ニューロンの死後脳を用いた解析(継続)

20. 基盤研究C, 戸田重誠
酸化ストレスが精神疾患病態生理に果たす機能的重要性の解明; うつ病の敵か、味方か? (新規)
21. 挑戦的萌芽研究, 戸田重誠
病態マーカーとしてのin situグルタチオン化タンパク質検出法の確立と応用 (新規)

分担

1. 基盤研究B(代表 松井智子), 三浦優生
自閉症児の音声受容特性に関する基礎研究—会話スキルの向上を目指して(継続)
2. 基盤研究B(代表 東條吉邦), 三浦優生
自閉症児に不安を与えない支援のあり方の検討(継続)
3. 基盤研究C(代表 田邊浩), 竹内慶至
現代社会における自閉症スペクトラム障害の社会認識と医療化に関する総合的研究(継続)
4. 基盤研究C(代表 中島日出夫), 小泉恵太
がん温熱療法の新規分子マーカー候補FAM107ファミリー蛋白質の発現・機能解析(継続)
5. 特別推進研究(代表 浅田稔), 菊知充
神経ダイナミクスから社会的相互作用に至る過程の理解と構築による構成的発達科学(継続)
6. 基盤研究B(代表 三邊義雄), 棟居俊夫, 菊知充
高機能自閉症成人例におけるオキシトシンの効果と生物学的背景の検討(継続)
7. 基盤研究C(代表 吉川弘明), 横山茂
神経型アセチルコリン受容体を標的とした自己免疫性神経疾患(継続)
8. 挑戦的萌芽研究(代表 棟居俊夫), 菊知充, 吉村優子, 上野沙奈絵
自閉症スペクトラム障害と双極性障害の類似症状に着目した脳科学的研究(継続)
9. 基盤研究B(代表 棟居俊夫), 横山茂, 三浦優生
オキシトシン療法による自閉症スペクトラム障害者の自己観の変化に関する脳科学的研究(新規)
10. 基盤研究C(代表 俵希實), 竹内慶至
大学における自閉症スペクトラム支援体制モデル構築のための臨床社会学的研究(新規)

11. 基盤研究B(代表 権藤桂子), 大井学
多言語環境下の特別な教育ニーズ評価の試み: 多言語併用と障害の相互作用の視点から
(継続)
12. 基盤研究C(代表 北尾康子), 堀修
ATF6及びATF4による虚血性神経細胞死の阻止 (継続)
13. 挑戦的萌芽研究(代表 橋本隆紀), 戸田重誠
統合失調症における大脳基底核出力ニューロンの死後脳を用いた解析 (継続)

2013 その他

1. 公益財団法人アステラス病態代謝研究会, 菊知充
広汎性発達障害の早期診断のための診断システム開発(新規)
2. 公益財団法人住友生命健康財団「スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム」, 竹内慶至
自閉症スペクトラムのある児童のためのスポーツワークショップの開発とスポーツワークショップを通じたコミュニティ形成のためのプログラム開発(新規)
3. 公益財団法人日本科学協会 笹川科学研究助成金, 三浦優生
高機能自閉症スペクトラム児におけるコミュニケーション特性の解明ー音声発話コーパスの作成と質量的解析からー(新規)
4. 博報児童教育振興会「第7回児童教育実践についての研究助成事業」, 三浦優生
広汎性発達障害児の音声による社会的認知(継続)
5. 石川県高度・専門医療人材養成支援事業, 吉村優子
自閉症の早期発見・早期介入を目的とした幼児の脳機能測定法及び技術の習得(新規)
6. 金沢大学 戦略的研究推進プログラム(拠点形成型) 重点研究プログラム, 東田陽博
発達・学習・記憶と障害の革新脳科学の創成: 文理架橋総合研究の全学的取り組みと挑戦の第二ステージ(継続)
7. 金沢大学 戦略的研究推進プログラム(拠点形成型) 次世代重点研究プログラム, 菊知充
広汎性発達障害の早期診断支援システムの開発(継続)

8. 金沢大学 戦略的研究推進プログラム(基盤形成型) 科研費採択支援, 竹内慶至
サイエンスショップを用いた大学授業実践の実証的研究(新規)

9. 公益財団法人先進医薬研究振興財団 精神薬療分野 一般研究助成金, 菊知充
広汎性発達障害の幼児期の脳機能測定による診断方法の確立(継続)

10. 科学技術振興機構 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP), 横山茂
非線維性VI型コラーゲンを含む生体吸収性ナノファイバーを用いた神経再生用ガイドチューブの開発(継続)

11. 金沢大学 戦略的研究推進プログラム(拠点形成型)次世代重点研究プログラム, 小島治幸
言語コミュニケーションとその障害の認知脳科学拠点形成(継続)